

北九州市新成長戦略

～平成26年4月以降の取組状況～

～地域企業のビジネス環境を大幅改善！～



1

◆工業用水道料金の値下げ決定！（平成26年4月より）

～より使いやすい工業用水が企業の皆様を支援します～

○料金値下げ

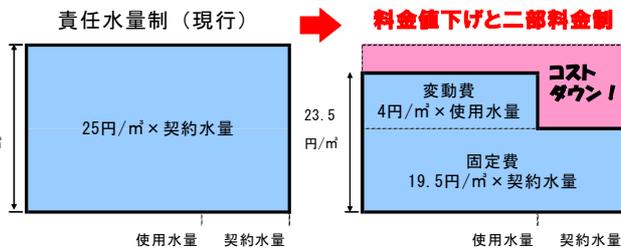
・政令市の工業用水道事業で一番の低料金を実現

契約水量	現行	改正
300m ³ /日以上	25円	23.5円 <small>(基本料金19.5円+基本使用料金4円)</small>
300m ³ /日未満	40円	38円 <small>(基本料金34円+基本使用料金4円)</small>

※料金は、1日1m³あたりの税抜料金です。

○二部料金制の導入

・使用水量に応じた料金体系「二部料金制」を導入



※料金は、契約水量300m³/日以上の場合です。

中小企業の競争力向上
(ベンチャー企業の創出・育成)

○主な取組状況

- H26年4月(「**fabbit**」開設)
 - 3Dプリンタ等の様々な機能を併せ持つ日本最大級のインキュベーション施設
- H26年5月(融資制度創設)
 - 日本政策金融公庫と連携して、日本初となる「北九州市スタートアップ支援貸付」制度創設(10月現在4社の融資決定)
 - 日本政策金融公庫と「革新的スタートアップ企業支援に関する協定書」締結
- H26年10月(投資支援プログラム始動)
 - 投資支援事業「ものづくり系スタートアップ支援プログラム(ABBALabファームプログラム)」の本格始動



インキュベーション施設「fabbit」



「北九州市スタートアップ支援貸付」制度創設

充実した物流基盤を活用した物流振興

○主な取組状況

- 北九州空港の貨物拠点化に向けた「将来ビジョン」を策定中
- 有識者による検討会を開催
貨物だけでなく、旅客及びアクセスも含め検討
 - ・H26年 8月 第1回検討会
 - ・H26年10月 第2回検討会
 - ・H26年11月 第3回検討会(予定)
- H26年12月
「将来ビジョン」をとりまとめ、報告会を開催(予定)



充実した物流基盤を活用した物流振興

○主な取組状況

H26年5月 新規コンテナ航路の開設
中国・太倉港と北九州港（門司）
を結ぶ新規コンテナ航路が開設

H26年8月 内航RORO船舶の大型化
常陸那珂港と北九州港（日明）
を結ぶRORO航路の船舶が大型化

H26年10月 物流シンポジウム開催
東九州自動車道の開通効果など、
物流拠点都市の魅力をPR

H27年 2月 北九州港セミナー開催
（予定）
在京の荷主・船社に対して
官民一体のトップセールス

新規コンテナ航路開設



内航RORO船舶大型化



物流シンポジウム開催



次世代自動車産業拠点の形成

本市における水素ステーション整備が加速

○主な取組状況

○H26年10月、岩谷産業(株)
による九州初の商用水素
ステーションが小倉北区に
完成

○H27年中に
J X 日鉱日石エネルギー(株)
による商用水素ステーションが八幡東区に整備予定

商用水素ステーション
（小倉北区高浜）



次世代自動車産業拠点の形成

○主な取組状況

- 次世代自動車産業拠点化連絡会議設置（H26年5月）
 - ・産学官による推進母体を設立。
- 自動運転・安全運転支援総合研究センター開設（H26年5月）
 - ・市内3大学(九工大、北九大、早大)が連携
 - ・人工知能を持つ完全自動運転車両の開発を目指す
- 人材紹介会社との意見交換会（H26年8月）
 - ・人手不足に対応するため、関係者による意見交換実施
- 軽量化部品研究会設立（H26年8月）
 - ・次世代自動車産業への参入を目指す
 - ・部品メーカー17社が参加
- 設備投資アンケート調査実施（H26年8月）
 - ・全国主要3000社を対象
 - ・回答企業を訪問し、本市進出を促す
- アイシン精機(株)九州開発センター開設（H26年12月）
 - ・画像認識など、次世代自動車関連の要素技術開発



次世代自動車産業拠点化連絡会議設立

次世代自動車産業拠点の形成

○主な取組状況

北九州市内の大学が中心に
「ハイブリッド自動車向け
S i C(炭化珪素)耐熱モジュール実装技術の研究開発」が開始

9月 内閣府の「S I P（戦略的イノベーション創造プログラム）
／次世代パワーエレクトロニクス」に採択

- 研究代表機関は、北九州学術研究都市にある早稲田大学大学院
- トヨタ自動車(株)、(株)デンソーなどの大手メーカーの他、
地元からは九州工業大学や(株)三井ハイテックなどが参画
北九州産業学術推進機構がサポート

◆経済産業省“ロボット介護推進プロジェクト”採択決定（H26年6月）



(株)安川電機「移乗アシスト装置」

北九州市内企業が開発した「移乗アシスト装置」の介護施設（11ヶ所）における実証事業の実施

製造事業者と仲介者と介護施設がチームを組んで、介護ロボットの開発・導入を推進

豊富な実績等を活かした環境産業拠点の形成

○主な取組状況

古着リサイクル事業を開始

H26年5月

- 古着をリサイクルし、自動車用内装材として、自動車メーカーに供給開始
- (株)エヌ・シー・エスが本事業で18名の雇用創出！

H26年7月

- 「北部九州・古着地域循環推進協議会」を設立し、本市を中核とした広域的な官民一体の事業推進体制を構築

H26.5.14記者発表



古着リサイクル事業の概要



高齢者を中心とした健康・生活支援ビジネスの推進

○主な取組状況

北九州市健康・生活産業
振興協議会のプロジェクト

H26年4月～

- 福祉皮膚美容サービスの新しい事業展開
・(株)山水（福祉皮膚美容サービス事業者）と井筒屋との連携による新しい事業展開
- 小国杉フローラル水
・小国町と(株)FILTOM（市内メーカー）とAROMA-DIRECTION（アロマサービス事業者）の連携による新しい製品開発
- 北九州市夜景アプリ
・(株)サンロードと市の連携による観光スポットや飲食店、市の特産品など街の魅力を発信する新しいアプリの開発



福祉皮膚美容サービスの新しい事業展開



小国杉フローラル水



北九州市夜景アプリ

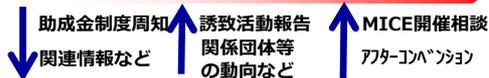
◆北九州市MICE誘致推進本部の設置（H26年6月）

MICE誘致を市役所全体で
推進し、より一層の集客促進
や地域経済活性化を図る

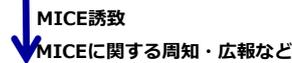
※MICEとは
Meeting（企業等の会議）
Incentive Tour（褒奨・研修旅行）
Convention（学会・国際会議）
Exhibition/Event
（展示会・見本市・イベント）
の頭文字をとった用語

北九州市MICE誘致推進本部

- 本部長 市長
- 副本部長 副市長
- 本部長 各局区室長
- 事務局長 産業経済局長
（観光にぎわい部）
西日本産業貿易
コンベンション協会



MICE誘致推進員（課長級以上の全職員）



所管団体、関係団体など

◆夜型観光客誘致促進協議会設置（H26年5月）



夜型観光客誘致促進協議会



北九州工場夜景

官民をあげた宿泊客増に直結する夜型観光振興のための方策の検討

にぎわいづくりによる集客交流産業の拡充

○主な取組状況

■若者でにぎわうまちづくり事業

1 北九州ストリートダンスプロモーション
(H26年7月～9月)

参加者数 9,500人

- ・1DAYスペシャルダンスステージ
- ・ストリートダンスコンテスト2014
- ・ストリートダンスサミット

ストリートダンスプロモーション



JUMPING Fes 2014

2 JUMPING Fes 2014 (9月)

参加者数10,000人

- ・約90ブースのクリエイターによる出店
- ・若者によるファッションショーや音楽ステージ



- ステップアップセミナー開催 (全8回)
(H26年10月～H27年3月)

にぎわいづくりによる集客交流産業の拡充

○主な取組状況

リノベーションスクールの題材物件が事業化

- 6月 ビッコロ三番街
 - ・あらゆる業態のスタートアップ拠点
- 7月 BAR「E」
 - ・南欧風のワインバー
- 7月 Coclass (コクラス)
 - ・DIYできるシェアハウス
- 10月 クッチーナ・ディ・トリオン
 - ・イタリアンバー

- H26.8月 第7回リノベーションスクール@北九州を開催 (99人参加)
- ・リノベーションまちづくり事業の全国展開を開始 (国土交通省補助)

ビッコロ三番街



BAR「E」



第7回リノベーションスクール@北九州



にぎわいづくりによる集客交流産業の拡充 (地元製品のブランド化)

○主な取組状況

食の新ブランド『北九いいと』の立上げ

- H26年 6月
- ・通販サイト「北九州よかもん市場」を開設し、北九いいと商品のネット通販を開始
- H26年 8月
- ・井筒屋本店に販売コーナー設置
- H26年11月
- ・ギフトセット「北九いいとコレクション」開発
 - 井筒屋のお歳暮カタログに掲載



2014.8.6 お披露目式開催



通販サイト「北九州よかもん市場」



アジアに貢献する都市インフラビジネスの展開

○主な取組状況

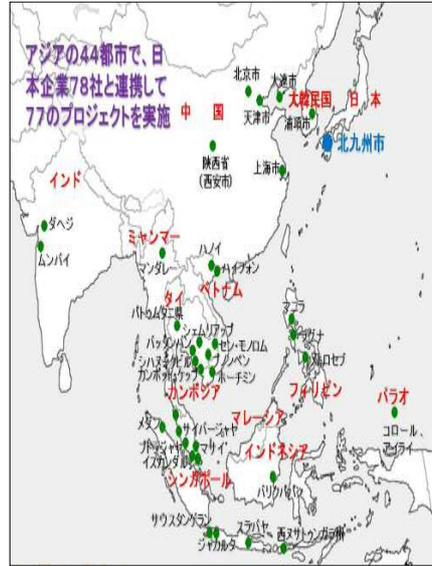
- 平成26年度実施の主なプロジェクト
- インドネシア・スラバヤ市低炭素都市計画策定支援
- インドネシア・スラバヤ市における都市ごみの廃棄物発電事業
- ベトナム・ハイフォン市グリーン成長計画策定支援
- 主な成果
- 雇用創出：5名
- 国等の資金獲得：約5.6億円
- ※海外展開における企業活動資金の獲得
- 廃プラスチック油化装置の販売契約：約1億円
- ※北九州市中小企業アジア環境ビジネス展開支援事業活用企業



現地政府との協議



油化装置



アジアの44都市で、日本企業78社と連携して77のプロジェクトを実施

再生可能エネルギー・基幹エネルギーの創出拠点の形成

○発電所の立地動向（響灘地区）

- H26年3月 西部ガス(株)による「ひびき天然ガス発電所（仮称）」の環境アセスメントの手続き開始
- H26年10月 (株)響灘火力発電所による「響灘火力発電所（仮称）」環境アセスメントの手続き開始

北九州市地域エネルギー推進会議



ひびき天然ガス発電所（仮称）※事業化検討中



響灘火力発電所（仮称）※事業化検討中



若年者の就業意識の啓発や能力開発・就職活動への支援

○主な取組状況

〔H26年度上半期〕新規

若者ワークプラザ北九州を拠点に下記の事業を実施

- マッチング事業〔地域人づくり事業〕
若年求職者を雇用して、地元企業での職場実習（1か月）を中心にしたプログラムを実施
 - ・社会人基礎力講座（2日間）
 - ・実習前研修（1日間）
 - ・職場実習
 - ・フォローアップセミナー（1日間）
 - ・直接雇用切替のための働きかけ
- 地元企業お仕事100選（講座）
地元企業から人事担当者等を招き、様々な仕事や、そのやりがい等を紹介
・紹介企業 3社

若者ワークプラザ北九州



お仕事100選



マッチング事業



○主な成果

- 情報通信産業
自然災害が少なくBCP(事業継続計画)に最適な都市として高い評価
 - ・Yahoo! JAPAN「Yahoo!ニュース」の編集拠点設置 (H26年4月)
南海トラフ巨大地震等大規模災害のリスク分散
 - ・三井生命保険㈱
「北九州お客様サービスセンター」の開設 (H26年10月)
首都圏に集中する本社機能の一部移転
- 航空機産業
次世代リージョナルジェット機MRJのフライト関連(飛行試験・駐機)のサブ拠点として、北九州空港の活用の検討を決定 (H26年2月)



「Yahoo!ニュース」の編集拠点



MRJ (三菱リージョナルジェット)

着実に進む産業集積～企業誘致②～



20

○主な成果

○情報通信産業

- ・ I 6コンサルティンググループ株式会社「北九州オフィス」開設 (H26年5月)
東京で受託している給与計算、人事業務の一部移管
今後3年で100名の雇用創出

- ・ 株式会社メンバーズ「ウェブガーデン北九州」開設 (H27年1月操業予定)
ウェブサイトの制作拠点として、2020年3月までに200名の雇用創出
ITエンジニア、WEBデザイナーなど高度人材の活躍の場が市内に誕生!



I 6コンサルティンググループ(株)
「北九州オフィス」開設発表



(株)メンバーズ「ウェブガーデン北九州」
開設発表

～都心部における集客交流の強化へ！～

都心集客アクションプラン策定 (H26年6月)



21

<目標>
新幹線口エリア集客 300万人を目指す
～新幹線口エリアで生み出したにぎわいを都心全体のにぎわいに～

- 方向性Ⅰ 人がさらに集まる仕掛け
- 新幹線口や小倉駅周辺のポテンシャルを活かした多様なイベント誘致・開催
 - スタジアムの機能強化
 - あさの夕風公園を活用したイベント開催
 - 若者でにぎわうまちづくりプロジェクト
 - 西日本総合展示場など周辺施設の更なる利活用の検討
 - OMICE誘致
 - 西日本総合展示場のあり方検討
 - ガレリア(AIM2階)の活用策の検討
 - あるあるCityとの連携によるサブカル系イベントの開催
 - 3Dアイルや同人誌の展示販売などの付随イベント開催
 - にぎわい施設等の誘致
 - イベントがしやすい環境づくり
 - 公共空間・施設利用促進
 - 既設イベント等のバックアップ
 - イベントや施設間の連携を促進する仕組みづくり



- 方向性Ⅱ 滞在時間を延ばす仕掛け
- 回遊性を高める仕組み
 - スタジアム来場者が周辺施設等を回遊する仕組み
 - イベント情報の集約・告知等による回遊性向上
 - 小倉駅のリニューアル
 - キャラクター・ストリートの検討
 - アフターイベントを盛り上げる都心部の魅力を高める取り組み
 - サンロード商店街のリニューアル
 - 小倉城周辺の魅力向上検討
 - 都心部の魅力発信

- 方向性Ⅲ にぎわいを生むためのもう一つの視点
- リノベーションによる新しい魅力づくり
 - リノベーションの手法を活用したにぎわいの創出及び起業支援
 - 働く・学ぶ空間の創出
 - 小倉駅周辺のオフィス集積
 - 高齢者の学び・集う場の充実
 - 起業を支援する仕組み(ノウハウ、貸付等)
 - 専門学校、サテライトキャンパス等の誘致・集積

北九州市新成長戦略

～平成25年度から現在までの取組状況～

I 地域企業が元気に活動し続ける環境整備



22

工業用水道料金の値下げ（平成26年4月）

より使いやすい工業用水が企業の皆様を支援します

○主な取組状況

○料金値下げ

- ・政令市の工業用水道事業で一番の低料金を実現

○二部料金制の導入

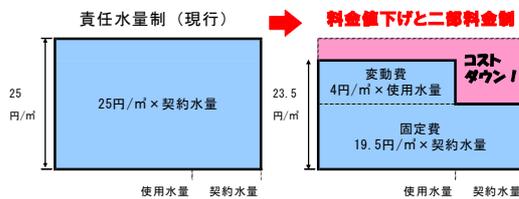
- ・使用水量に応じた料金体系「二部料金制」を導入

○基本料金の特例制度（既存制度）

- ・適用対象の場合、最大で5年間基本料金を5円減額

契約水量	現行	改正
300m ³ /日以上	25円	23.5円 <small>(基本料金19.5円+基本使用料金4円)</small>
300m ³ /日未満	40円	38円 <small>(基本料金34円+基本使用料金4円)</small>

※料金は、1日1m³あたりの税抜料金です。



※料金は、契約水量300m³/日以上の場合です。

<料金>	<特例制度適用>
19.5円/m ³ +使用料金	14.5円/m ³ +使用料金

中小企業の競争力向上（商業の活性化）

○主な取組状況

H25年11月

- ・北九州市商店街の活性化に関する条例を施行

- ・商店街空き店舗活用補助金の見直し
 <主な内容>
 補助対象経費を従来の家賃に加え、
 店舗改装費まで拡大

商店街の活性化に関する条例の概要

○商店会や事業者、市などそれぞれの役割を明らかにすることで、商店街の活性化を図る。

○事業者は、商店会への加入、後継者の育成並びに創意工夫及び自助努力による経営基盤の強化に努める。

中小企業の競争力向上（創業支援）

ビジネスプランコンテスト2013の開催

○H25年7月～9月

- ・「創業・ベンチャー」「第二創業」「学生ベンチャー」の3部門で公募

○H25年12月 受賞者決定（5社）

(合)Next Technology
 投てき型撮影システム「ナゲトル」による空撮サービス

(株)フィールドサイエンス
 光触媒を利用したステイン除去と沈着防止のデンタル・ホワイトニング事業

アイコンテンツ
 タブレットを使った婚活イベントiコン事業

(株)PROM WEDDING
 世界で初めて雲の上での結婚式“Airウェディング”

北九州市立大学（学生）
 “モノ作り業界に新たな風を” 3Dプリント技術のC2C事業

受賞者と北橋市長



中小企業の競争力向上
(ベンチャー企業の創出・育成)

○主な取組状況

- H26年4月(「**fabbit**」開設)
 ➢ 3Dプリンタ等の様々な機能を併せ持つ日本最大級のインキュベーション施設
- H26年5月(融資制度創設)
 ➢ 日本政策金融公庫と連携して、日本初となる「北九州市スタートアップ支援貸付」制度創設(10月現在4社の融資決定)
 ➢ 日本政策金融公庫と「革新的スタートアップ企業支援に関する協定書」締結
- H26年10月(投資支援プログラム始動)
 ➢ 投資支援事業「ものづくり系スタートアップ支援プログラム(ABBALabファームプログラム)」の本格始動



インキュベーション施設「fabbit」



「北九州市スタートアップ支援貸付」制度創設

地元製品・サービスの利活用の推進

地元製品「街かどショールーム」開催

- 展示製品
 (株)ケミカルクリエイト
 エアー・ウォッシュ・フローリング
- (有)小倉クリエーション
 小倉織を使った製品
- (株)シノハラ製作所
 スライド式ソファベッド
- シャボン玉石けん(株)
 無添加石けん他
- (株)タカギ
 ダブル節水機能付シャワーヘッド他
- 楽しい(株)
 バイオマスの新資源化システム
- (有)ふく太郎本部
 ふく業界初のHACCP認定工場

地元製品「街かどショールーム」



(株)北九州銀行本店営業部にて展示 (H26年2月~3月)

(株)福岡銀行北九州本社ビルにて展示 (H26年5月~7月)



地元企業の高度化・新製品開発支援

(公財)北九州産業学術推進機構[FAIS]では、中小企業の研究開発、設備投資を国等の資金を活用して積極的に支援

○主な取組状況

1. 戦略的基盤技術高度化支援事業（サポイン事業）支援

H26年7月採択

「SiC(炭化珪素)セラミックス大幅適用拡大のための
新規2段反応焼結法（接合・精密加工技術）の開発」
(株式会社フジコー、九州工業大学)

研究開発
を支援

2. ものづくり・商業・サービス革新事業支援 (革新的なものづくりに取組む企業への設備投資資金を補助)

高度化を
実現

H26年4月、6月、9月採択
企業投資経費：7.1億円
補助金獲得額：3.3億円



地域活性化のための人材育成の強化

○主な取組状況

大学間連携による多様な教育の推進
(まちなかESDセンターの取組等)

○まちなか広報プロジェクト
イベント企画等による広報活動

○サイクルツアー北九州プロジェクト
自転車による地域活性化イベント

○健康教室・イベント運営
食育イベントや健康教室の開催

まちなかESDセンター
(講座・プロジェクト等)の
H25年度利用者数
合計13,081人

まちなか広報プロジェクト



サイクルツアー北九州
プロジェクト



健康教室・イベント運営



H25年度
雇用創出
4名!

東九州自動車道開通に伴う更なる物流拠点化の推進！


Green Frontier
環境事業部門 北九州支店
29

1 東九州地域のアクセス向上



3つの高速道路の断節
東九州道の開通
大分市まで1時間45分
(30分短縮 H24年比)
宮崎市まで4時間20分
(60分短縮 H25年4月比)
2016年春に開通予定

3 本市の優位性

陸・海・空の充実した物流基盤

- ★北九州港
- 北九州空港
- ◆北九州貨物ターミナル

豊富な産業用地

物流臨海工業団地
マリナクロス新門司
北九州航空機修理工業団地

2 東九州地域の資源

東九州自動車道の開通により、生鮮品や高付加価値の工業製品などの「速達性」「定時性」を要求される貨物の輸送が容易になる。

<凡例>
【一次産業分野（主要な生鮮物）】
● 農 業
● 水 産 業
【二次産業分野】
● 自動車関連
● 半導体関連等



出典：大分県、宮崎県 HP 及び九州経済調査協会資料より

4 物流戦略

PR戦略

- 首都圏・関西圏の物流関連企業に対し、東九州自動車道の開通及びそれに伴う物流機能の充実をアピール
- 大分、宮崎など東九州沿線の企業等に対し、本市物流機能の活用をPR

自動車物流の更なる拠点化
内航フェリーにシフトした主要荷主の物流拠点化
フェリーを利用するトレーラー事業

通販やコンビニ等の新規物流拠点誘致
物流拠点の集約化に伴う大型拠点誘致

西日本の貨物ハブ空港へ
(平成26年度に北九州空港の貨物拠点化について検討)

I 地域企業が元気に活動し続ける環境整備


Green Frontier
環境事業部門 北九州支店
30

充実した物流基盤を活用した物流振興

○主な取組状況

- 北九州空港の貨物拠点化に向けた「将来ビジョン」を策定中
- 有識者による検討会を開催
貨物だけでなく、旅客及びアクセスも含め検討
 - ・H26年 8月 第1回検討会
 - ・H26年10月 第2回検討会
 - ・H26年11月 第3回検討会（予定）
- H26年12月
「将来ビジョン」をとりまとめ、報告会を開催（予定）






充実した物流基盤を活用した物流振興

H25年度
雇用創出
72名!

○主な取組状況

H25年6月 キャリムエンジニアリング(株)
(国際RORO運航事業者)
クリーンルームの増設など
アジア向け輸出拠点の強化

H25年10月 内航フェリーセミナー開催
長距離フェリー3社の投入船舶
の大型化による輸送量の増強
(H27～: 8隻更新)

H26年1月 港湾セミナー開催

H26年2月 北九州港セミナー開催
在京の荷主・船社に対して
官民一体のトップセールス

キャリムエンジニアリング(株)



新門司フェリーターミナル



北九州港セミナー(東京)



充実した物流基盤を活用した物流振興

○主な取組状況

H26年5月 新規コンテナ航路の開設
中国・太倉港と北九州港(門司)
を結ぶ新規コンテナ航路が開設

H26年8月 内航RORO船舶の大型化
常陸那珂港と北九州港(日明)
を結ぶRORO航路の船舶が大型化

H26年10月 物流シンポジウム開催
東九州自動車道の開通効果など、
物流拠点都市の魅力をPR

H27年2月 北九州港セミナー開催
(予定)
在京の荷主・船社に対して
官民一体のトップセールス

新規コンテナ航路開設



内航RORO船舶大型化



物流シンポジウム開催



次世代自動車産業拠点の形成

本市における水素ステーション整備が加速

○主な取組状況

- H26年10月、岩谷産業(株)による九州初の商用水素ステーションが小倉北区に完成
- H27年中にJ X日鉱日石エネルギー(株)による商用水素ステーションが八幡東区に整備予定



次世代自動車産業拠点の形成

○主な取組状況

- 次世代成長ビジネス支援セミナー (H25年10月、東京)
- 超小型モビリティ導入(4台) (H25年10月～)
 - ・「門司港レトロ地区、観光レンタカー事業」
 - ・「小倉南区、青色防犯パトロール・買物支援等試行事業」
- 次世代自動車勉強会(FCVセミナー) (H26年3月)
- 民間賃貸工場への誘致促進
- 商用水素ステーション新設(1箇所)

推進体制

北部九州自動車産業アジア先進拠点推進会議

会長 福岡県知事
副会長 (株)デンソー九州
ユニプレス九州(株)
(株)ナミュニット

パーツネット北九州(H26.7現在 90社)

会長 (株)デンソー九州
副会長 三島光産(株)
松本工業(株)
石川金属工業(株)
監事 (株)戸畑ターレット工作所

平成26年5月に自動車メーカー各社とともに次世代自動車産業拠点化連絡会議を設立

H25年度
雇用創出
149名

次世代自動車産業拠点の形成

○主な取組状況

- 次世代自動車産業拠点化連絡会議設置（H26年5月）
 - ・産学官による推進母体を設立。
- 自動運転・安全運転支援総合研究センター開設（H26年5月）
 - ・市内3大学(九工大、北九大、早大)が連携
 - ・人工知能を持つ完全自動運転車両の開発を目指す
- 人材紹介会社との意見交換会（H26年8月）
 - ・人手不足に対応するため、関係者による意見交換実施
- 軽量化部品研究会設立（H26年8月）
 - ・次世代自動車産業への参入を目指す
 - ・部品メーカー17社が参加
- 設備投資アンケート調査実施（H26年8月）
 - ・全国主要3000社を対象
 - ・回答企業を訪問し、本市進出を促す
- アイシン精機(株)九州開発センター開設（H26年12月）
 - ・画像認識など、次世代自動車関連の要素技術開発



次世代自動車産業拠点化連絡会議設立

次世代自動車産業拠点の形成

○主な取組状況

北九州市内の大学が中心に
「ハイブリッド自動車向け
S i C(炭化珪素)耐熱モジュール実装技術の研究開発」が開始

9月 内閣府の「S I P（戦略的イノベーション創造プログラム）
／次世代パワーエレクトロニクス」に採択

- 研究代表機関は、北九州学術研究都市にある早稲田大学大学院
- トヨタ自動車(株)、(株)デンソーなどの大手メーカーの他、
地元からは九州工業大学や(株)三井ハイテックなどが参画
北九州産業学術推進機構がサポート

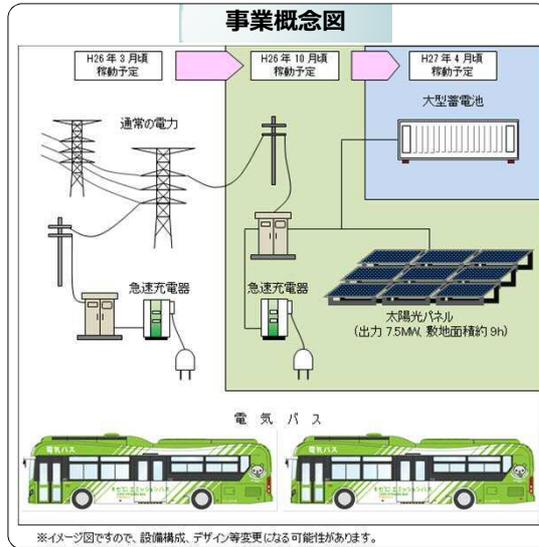
次世代自動車産業拠点の形成（電気バス）

○主な取組状況

○「ゼロエミッション交通システム」発表（H26年2月）

<スケジュール>

- ① H26年3月
電気バスの運行開始
- ② H26年10月
再生可能エネルギー（太陽光発電）による運行開始
- ③ H27年4月
大型蓄電池の運用開始



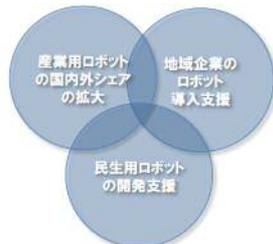
我が国をリードするロボット産業拠点の形成
（北九州市ロボット産業振興プラン）

○主な取組状況

H25年8月（仮称）ロボット産業振興プラン検討会議設置

H26年3月 北九州市ロボット産業振興プラン策定

～ロボットと共存するまち・北九州～



北九州市ロボット産業振興プラン

目標達成に向けた重点施策

産業用ロボットの国内外シェアの拡大	民生用ロボットの開発支援	地域企業のロボット導入支援
<ul style="list-style-type: none"> ・産業用ロボット導入支援センター運営 ・高齢化社会に対応した地域企業競争力強化支援事業 	<ul style="list-style-type: none"> ・介護・生活支援ロボット導入促進 ・北九州市ロボット大賞、ロボットコンテスト、（仮称）「ロボット村」未来館等との連携などPR強化 	<ul style="list-style-type: none"> ・産業用ロボット導入支援センター運営（再掲） ・中小企業向け製造ロボット「Kロボット」開発

我が国をリードするロボット産業拠点の形成
 (民生用ロボットの開発支援)

○主な取組状況

H25年4月 連携大学院インテリ
 ジェントカー・ロボ
 ティクスコース開設

<事業の特徴>

○自動車全般、ロボット技術を追加

<主な講座>

- ・ロボット工学概論
- ・移動ロボット制御総合実習
- ・@ホームロボット製作総合実習
- ・小型EV車自動運転制御総合実習

今年度履修生50名を迎え
 順調にスタート

移動ロボット制御総合実習



小型EV車自動運転制御総合実習

我が国をリードするロボット産業拠点の形成
 (民生用ロボットの開発支援)

○主な取組状況

◆地域企業による介護ロボットの開発・
 実証・事業化支援

○TOTO(株)「排泄支援介護ロボット」
 平成25年度ロボット介護機器開発・
 導入促進事業(経済産業省)に採択

○リーフ(株)「歩行訓練ツール」
 平成25年度福祉用具・介護ロボット
 実用化支援事業(厚生労働省)に採択

<推進体制の整備>

H25年4月 九州工業大学が「社会
 ロボット具現化センター」設立

H25年11月 「北九州市介護ロボット普
 及推進会議」発足

TOTO(株)「排泄支援介護ロボット」



ベッドサイド水洗ト
 イレとして製品化。

リーフ(株)「歩行訓練ツール」



脳血管障害による
 片麻痺患者を対象
 とした歩行訓練を
 支援するロボットの
 機能検証を実施。

我が国をリードするロボット産業拠点の形成

◆経済産業省“ロボット介護推進プロジェクト”採択決定（H26年6月）

○取組内容

北九州市内企業が開発した「移乗アシスト装置」の介護施設（11ヶ所）における実証事業の実施

- ロボット介護推進プロジェクトチーム
- ・(株)安川電機
- ・11ヶ所の介護施設
- ・福祉用具プラザ北九州
- ・(公財)北九州産業学術推進機構
- ・北九州市

製造事業者と仲介者と介護施設がチームを組んで、介護ロボットの開発・導入を推進



(株)安川電機「移乗アシスト装置」

我が国をリードするロボット産業拠点の形成

(産業用ロボット導入支援)

○主な取組状況

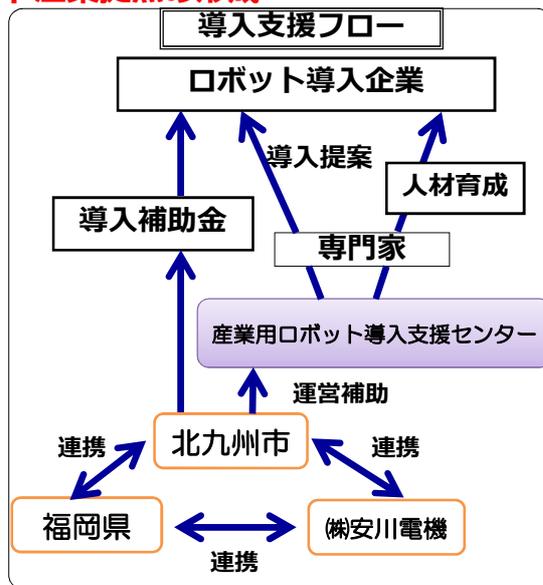
H25年10月 産業用ロボット導入支援センター開設

- 専門家による支援
- 人材育成（ロボット道場）
- 周辺装置の開発支援
- 産業用ロボット導入
- 導入企業による実績報告

<補助金交付企業>

H25年度：(株)戸畑ターレット工作所、(株)陽和、八幡電機精工(株)

H26年度：(株)フジコー、カースル(株)、(株)是永商会、東邦金属(株)



豊富な実績等を活かした環境産業拠点の形成

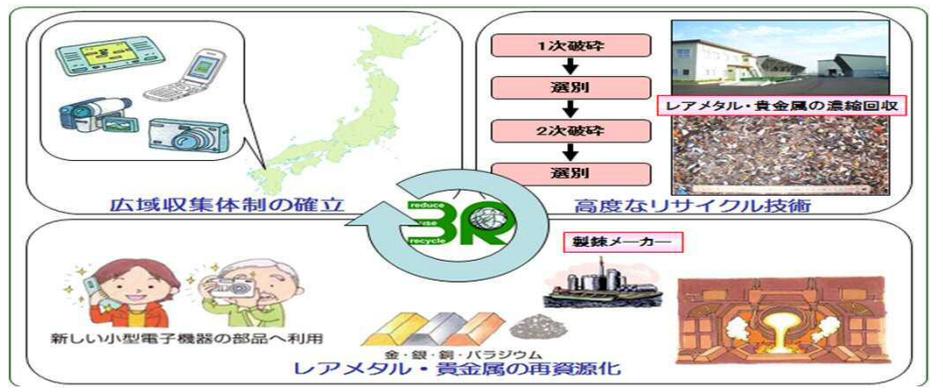
○主な取組状況

H25年8月 小型電子機器等回収事業開始
(認定事業者：日本磁力選鉱)

※市内65ヶ所に回収ボックス設置 (スーパー、区役所等) ※貴重な貴金属・レアメタルを回収

＜回収方法及び予定回収量＞

- BOX回収 (4トン)
- ピックアップ回収 (70トン)



豊富な実績等を活かした環境産業拠点の形成

○主な取組状況

古着リサイクル事業を開始

H26年5月

- 古着をリサイクルし、自動車用内装材として、自動車メーカーに供給開始
- (株)エヌ・シー・エスが本事業で18名の雇用創出！

H26年7月

- 「北部九州・古着地域循環推進協議会」を設立し、本市を中核とした広域的な官民一体の事業推進体制を構築

H26.5.14記者発表



古着リサイクル事業の概要



II 高付加価値ものづくりクラスターの形成



Green Frontier
環境産業創出 北九州市

45

豊富な実績等を活かした環境産業拠点の形成 (環境配慮型製品の開発支援①)

H25年度
雇用創出
19名!

○主な取組状況

◆ひびきのLEDアプリケーション 創出協議会の事業化への取組

H25年10月 ベトナム 第2サイゴンブリッジ
道路灯照明受注:156台
(イー・アイ・エス㈱)

H25年11月 若戸大橋ライトアップ
実証実験:12台
(イー・アイ・エス㈱、㈱春日工作所)

■ベトナム サイゴン 第二ブリッジ道路灯設置



道路灯外観

II 高付加価値ものづくりクラスターの形成



Green Frontier
環境産業創出 北九州市

46

豊富な実績等を活かした環境産業拠点の形成 (環境配慮型製品の開発支援②)

○主な取組状況

◆ひびきのLEDアプリケーション創出協議会 の事業化への取組

7月 LED照明総合カタログの製作

10月 LED照明総合カタログ掲載の右記2製品が、
・北九州市トライアル発注認定新商品、
・北九州市エコプレミアム (エコプロダクツ)
に選定!



《LED照明総合カタログ》



EI-FL500M
(イー・アイ・エス)



KSL100Ma
(春日工作所)

Ⅲ 国内潜在需要に対応したサービス産業の振興

健康・生活支援ビジネスの創出
 ～北九州市健康・生活産業振興協議会～

○主な取組状況

H25年9月 北九州市健康・生活
 産業振興協議会の設立

◎取組内容

- ・セミナー開催
- ・出展店舗、顧客紹介
- ・実地視察見学、意見交換会開催
- ・国、県、市の助成補助紹介
- ・事業者間のネットワーク構築 など

健康・介護分野などで13の
 プロジェクトを実施！



ボルダリングによる
 健康づくり事業



高齢者の癒しと
 ケアサポート事業



放課後等デイサービス事業

H25年度
 雇用創出
 41名！

Ⅲ 国内潜在需要に対応したサービス産業の振興

高齢者を中心とした健康・生活支援ビジネスの推進

○主な取組状況

北九州市健康・生活産業
 振興協議会のプロジェクト

H26年4月～

- 福祉皮膚美容サービスの新しい事業展開
 ・(株)山水（福祉皮膚美容サービス事業者）と
 井筒屋との連携による新しい事業展開
- 小国杉フローラル水
 ・小国町と(株)FILTOM（市内メーカー）と
 AROMA-DIRECTION（アロマサービス
 事業者）の連携による新しい製品開発
- 北九州市夜景アプリ
 ・(株)サンロードと市の連携による観光スポッ
 トや飲食店、市の特産品など街の魅力を
 発信する新しいアプリの開発



福祉皮膚美容サービスの新しい事業展開



小国杉フローラル水



北九州市夜景アプリ

高齢者を中心とした健康・生活支援ビジネスの推進

(地域協働による買い物支援の推進)

○主な取組状況

H25年8月 基礎調査結果の公表

買い物環境マップなど、市内の買い物環境についての分析結果を公表

○モデル地区での検討(7か所)

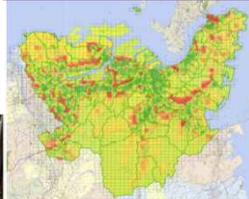
住民参加によるワークショップやアンケートを実施、地域活動計画を検討

H25年11月 意見交換会の開催

買い物支援に取り組む事業者、地域代表など100名以上が参加

H26年2月 買い物応援ネットワーク会議を設置

買い物環境マップ



ワークショップ



買い物応援ネットワーク会議



にぎわいづくりによる 集客交流産業の拡充

(産業観光、歴史的資産、環境観光資源等を活用した集客)

○主な取組状況

H25年4~10月 産業観光ガイド・工場夜景ナビゲーターを養成

H25年11月 全国工場夜景サミット開催

H25年11月~ 北九州アイアンツリー点灯(新日鐵住金株)

産業観光ガイド・工場夜景ナビゲーター養成講座



全国工場夜景サミットin北九州



北九州アイアンツリー

にぎわいづくりによる 集客交流産業の拡充

(産業観光、歴史的資産、環境観光資源等を活用した集客)

○主な取組状況

平成25年11月23日～
平成26年2月23日

夜景評論家・丸々もとお氏
プロデュースによる
「門司港レトロ浪漫灯彩」

レトロ+ロマンの2大演出

レトロを極めた
ツリーイルミ
ネーション



史上初

最新技術で実現
からくりフォト
スポット



◆都心集客アクションプランの策定（H26年6月）

○取組内容

「新幹線口エリアで生み出したにぎわいを都心全体のにぎわいに」をコンセプトとしたアクションプランを策定

- 方向性Ⅰ 人がさらに集まる仕掛け
 - ・スタジアムの集客強化
 - ・あさの汐風公園を活用したイベント開催 など
- 方向性Ⅱ 滞在時間を延ばす仕掛け
 - ・スタジアム来場者が商店街等を回遊する仕組み
 - ・イベント情報の集約・告知等による回遊性向上 など
- 方向性Ⅲ にぎわいを生むためのもう一つの視点
 - ・リノベーションの手法を活用したにぎわいの創出及び起業支援 など



南北をつなぐ各種イベント



新幹線口エリア

にぎわいづくりによる集客交流産業の拡充

○主な取組状況

■若者でにぎわうまちづくり事業

1 北九州ストリートダンスプロモーション (H26年7月～9月)

参加者数 9,500人

- ・1DAYスペシャルダンスステージ
- ・ストリートダンスコンテスト2014
- ・ストリートダンスサミット

2 JUMPINGFes2014 (9月)

参加者数10,000人

- ・約90ブースのクリエイターによる出店
- ・若者によるファッションショーや音楽ステージ

- ステップアップセミナー開催 (全8回) (H26年10月～H27年3月)

ストリートダンスプロモーション



JUMPINGFes2014



◆北九州市MICE誘致推進本部の設置 (H26年6月)

○取組内容

MICE誘致を市役所全体で推進し、より一層の集客促進や地域経済活性化を図る

<推進本部体制>

・市長、副市長及び各局区室長で構成し、全庁的な取組を推進

・課長級以上の全職員を「MICE誘致推進員」として位置づけ、所管団体等からMICEに関する情報を収集し、誘致担当へ迅速につなげる

北九州市MICE誘致推進本部

- 本部長 市長
- 副本部長 副市長
- 本部長 各局区室長
- 事務局 産業経済局長 (観光にぎわい部) 西日本産業貿易コンベンション協会



◆夜型観光客誘致促進協議会設置（H26年5月）

○取組内容

官民をあげた宿泊客増に直結する夜型観光振興のための方策の検討

○検討内容

工場夜景ツアー

夜景スポットを巡るタクシーツアー

角打ちなどのナイトツアー など



夜型観光客誘致促進協議会



北九州工場夜景

明治日本の産業革命遺産 九州・山口と関連地域

平成26年1月
ユネスコ推薦

八幡製鐵所関連4施設

旧本事務所



修繕工場

旧鍛冶工場



高瀬川水源地ポンプ室【中間市】

※いずれも非公開(写真提供:新日鐵住金株八幡製鐵所)

Ⅲ 国内潜在需要に対応したサービス産業の振興  **57**

**にぎわいづくりによる
集客交流産業の拡充**

北九州マラソン2014「未来へ、かける。」

- ・平成26年2月9日開催
- ・約1万人がフルマラソン参加




**市制50周年記念事業
フィナーレイベント**

**3種目合計
11,194人の参加**

**沿道応援者
約28万人** **ボランティア
約4,700人**

(写真提供:北九州マラソン実行委員会)

Ⅲ 国内潜在需要に対応したサービス産業の振興  **58**

**にぎわいづくりによる集客交流産業の拡充
(リノベーションまちづくり)**

○主な取組状況

H25.8月 第5回リノベーション
スクール@北九州の開催
(受講者数46人)

H26.3月 第6回リノベーション
スクール@北九州の開催
(受講者数103人)

H26.8月 第7回リノベーション
スクール@北九州を開催
(受講者数99人)

・リノベーションまちづくり事
業の全国展開を開始
(国土交通省補助)

第6回リノベーションスクール@北九州



(一社) リノベーションまちづくりセンター

リノベーション及びリノベーションまちづくりに関する
①調査・研究事業
②人材育成・教育事業
③文献・資料等情報収集事業
④社会的普及・啓発及び交流事業 などを行う。

にぎわいづくりによる集客交流産業の拡充

H25年度
雇用創出
64名!

○事業化物件 (リノベーションまちづくり)

リノベーションスクールの題材物件が
事業化

H25.6月 Rocota Café
・繊維ビルがおしゃれなカフェに

H26.6月 ビッコロ三番街
・あらゆる業態のスタートアップ拠点

H26.7月 BAR「E」
・南欧風のワインバー

H26.7月 Coclass (コクラス)
・DIYできるシェアハウス

H26.10月 クッチーナ・ディ・トリヨン
・イタリアンバー



**にぎわいづくりによる
集客交流産業の拡充
(地元産品の6次産業化の推進)**

○主な取組状況

H25年10月 シンポジウム開催
生産者の6次産業化への機運醸成

H25年11月 商談会への共同出展
「北九州ブース」に7団体が出展

H25年11月 藍島の漁業者グループが
製造する「塩蔵わかめ」が学校給食に採用

H26年6月 通販サイト「北九州よかもん
市場」を開設し、市内の6次産品を紹介

H26年10月 食品ビジネスセミナー開催



Ⅲ 国内潜在需要に対応したサービス産業の振興



61

にぎわいづくりによる集客交流産業の拡充 (地元製品のブランド化)

○主な取組状況

H25年度
雇用創出
27名!

新たな食のブランド『北九いいと』の立上げ

H25年4月～12月

- ・プロジェクトチーム（専門家・企業・市）による新商品の企画・開発、店舗改善等
- ・ブランドPR活動

H26年1月～3月

- ・『食の商談会in北九州』出展（1月）
- ・『YMFGビジネスマッチング』出展（2月）
- ・販路開拓支援



Ⅲ 国内潜在需要に対応したサービス産業の振興



62

にぎわいづくりによる集客交流産業の拡充 (地元製品のブランド化)

○主な取組状況

食の新ブランド『北九いいと』の立上げ

H26年6月

- ・通販サイト「北九州よかもん市場」を開設し、北九いいと商品のネット通販を開始

H26年8月

- ・井筒屋本店に販売コーナー設置

H26年11月

- ・ギフトセット「北九いいとコレクション」開発
- 井筒屋のお歳暮カタログに掲載





サービス産業の高付加価値化の推進及び情報通信産業の集積

26年4月 日本最大級のインキュベーションスペース
『fabbit (ファビット)』小倉駅新幹線口にオープン

H25年度
雇用創出
13名!

○コンセプト (H26.3開所式)

学ぶ	デジタルハリウッドSTUDIO、ライブラリー
集う	セミナースペース、カフェスペース、会議室
創る	3Dファブリケーション関連設備、シェアオフィス



○主な取組内容と効果

- スタートアップしやすい環境の整備
 - ・ワークショップ、起業家育成セミナー等実施
 - ・新産業創出のベースとなる新たなコミュニティ形成
 - ・事業化を支える投資スキーム
- 中小企業の研究開発力の向上
- 小倉駅新幹線口の賑わいづくり



サービス産業の高付加価値化の推進及び情報通信産業の集積

○主な取組状況

H25年7月 地域密着型就職
情報サイトの運用「キタナビ」

H25年11月 訪問介護ヘルパー
支援システムの開発・実証

すまーと へるぱー
「すま～人ヘルパー」

【導入事業所】
市内介護事業所：1ヶ所
※タブレット端末
約40台導入

訪問介護ヘルパー支援システム

すまーと へるぱー

「すま～人ヘルパー」

【開発】

ヒューマンメディア財団・(株)インフォメックス

【システム内容】

タブレット端末を使った業務支援システム

- ①サービス記録の電子化
- ②本部との情報交換
- ③業務スケジュール管理



アジアに貢献する都市インフラビジネスの展開

■平成25年度実施の主なプロジェクト

環境

- インドネシア・スラバヤ市における廃棄物のリサイクル型中間処理・堆肥化事業実施！（西原商事㈱）
- マレーシア・イスカンダル等における節水機器普及によるJCM（二国間クレジット制度）大規模形成のための環境整備事業（TOTO㈱）

海外水ビジネス

- ベトナム・ハイフォン市に本市の高度浄水処理（U-BCF）が整備決定
- カンボジア国コンポンチャム・バタンバン上水道拡張計画受注

■今後の展開について

北九州市が培った都市環境インフラにおけるノウハウや技術などを取りまとめた「北九州モデル」を作成。

本モデルを活用して、パッケージ型インフラの輸出を推進。

～NHKスペシャルで北九州の都市環境インフラビジネスを全国発信～

アジアに貢献する都市インフラビジネスの展開

○主な取組状況

■平成26年度実施の主なプロジェクト

- インドネシア・スラバヤ市低炭素都市計画策定支援
- インドネシア・スラバヤ市における都市ごみの廃棄物発電事業
- ベトナム・ハイフォン市グリーン成長計画策定支援



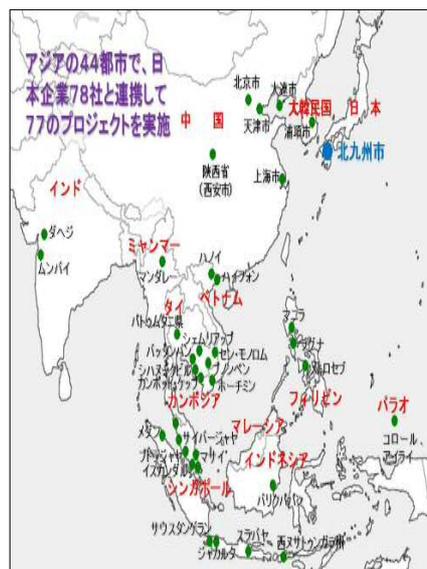
現地政府との協議

■主な成果

- 雇用創出：5名
- 国等の資金獲得：約5.6億円
- ※ 海外展開における企業活動資金の獲得
- 廃プラスチック油化装置の販売契約：約1億円
- ※北九州市中小企業アジア環境ビジネス展開支援事業活用企業



油化装置



**北九州発ブランドの海外ビジネス支援
(地元製品のブランド化)**

○主な取組状況

門司港から生まれた新たなデザインブランド

H25年5月
・新規2社（(有)村本建具製作所、染織工房シルクトーン）が加入

H25年6月
・『インテリア・ライフスタイル展2013』出展

H26年2月
・ドイツ・フランクフルト「ambiente」出展

2013.6.5-7 インテリアライフスタイル展 2013



2014.2.7-11 ambiente



北九州発ブランドの海外ビジネス支援

○主な取組状況

H25年4月 北九州市中小企業海外展開支援助成制度の拡充

- ・市場調査等助成事業（新規）
- ・海外見本市等出展助成事業
- ・海外展開拠点設置助成事業（新規）

H25年6月 アジアキャラバン事業上海商談会へ2社が参加

- ・6月 上海商談会
- ・8月 北京商談会
- ・11月 台北商談会

H25年7月 日本貿易振興機構（JETRO）との連携協定締結

H25年10月 香港食品商談会へ地元企業15社が参加

H26年3月 食品関連アジア市場展開セミナー開催

北九州市・日本貿易振興機構（JETRO）との連携協定締結式



ジェットロとの連携協定締結式



アジアキャラバン・台北商談会

**再生可能・基幹
エネルギー創出拠点**

○主な取組状況

H25年8月 地域エネルギー
推進会議による検討開始

○短期目標

中規模火力 30万kW
洋上風力 50万kW
合計80万kW程度を想定

○高効率大規模火力発電も、
オール九州に貢献しうる
ポテンシャルを踏まえ、
検討を進める。

<検討体制>

地域エネルギー推進会議
(座長：中上英俊)

- 事業スキームの検討
- 地域エネルギーマネジメン
トシステムの仕組み検討 等

WG

火力部会

洋上風力部会

- 立地可能性調査
- 事業性調査
- 法規制等に対する検討 等

**再生可能エネルギー・基幹エネルギーの
創出拠点の形成**

○発電所の立地動向（響灘地区）

H26年3月 西部ガス(株)による「ひびき
天然ガス発電所（仮称）」の
環境アセスメントの手続き
開始

H26年10月 (株)響灘火力発電所による
「響灘火力発電所（仮称）」
環境アセスメントの手続き
開始

北九州市地域エネルギー推進会議



ひびき天然ガス発電所（仮称）※事業化検討中



響灘火力発電所（仮称）※事業化検討中



V 地域エネルギー拠点の形成



71

再生可能・基幹 エネルギー創出拠点 (風力発電産業の集積)

○主な取組状況

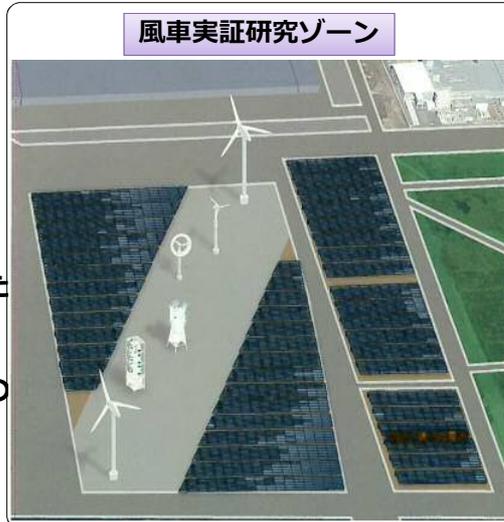
H25年5月 響灘地区への風力
発電関連産業の集積を目的とした
公募を実施

<公募内容>

①風力発電「実証・研究拠点」の
形成

②風力発電関連産業の集積

H25年7月 3グループを選定



V 地域エネルギー拠点の形成



72

省エネルギー (ネガワット) の推進/ 安定・安価で賢い エネルギー網の構築

○主な取組状況

○低炭素・安定・安価な
エネルギーを地域に
供給するため、その
仕組みの構築に向け、
スピード感を持って
検討中。





若年者の就業意識の啓発や能力開発・就職活動への支援

○主な取組状況

〔H26年度上半期〕新規

若者ワークプラザ北九州を拠点に下記の事業を実施

- マッチング事業〔地域人づくり事業〕
若年求職者を雇用して、地元企業での職場実習（1か月）を中心にしたプログラムを実施
 - ・社会人基礎力講座（2日間）
 - ・実習前研修（1日間）
 - ・職場実習
 - ・フォローアップセミナー（1日間）
 - ・直接雇用切替のための働きかけ
- 地元企業お仕事100選（講座）
地元企業から人事担当者等を招き、様々な仕事や、そのやりがい等を紹介
・紹介企業 3社

若者ワークプラザ北九州



お仕事100選



マッチング事業





医療・介護・福祉、子育て支援分野での雇用創出

H25年度
雇用創出
1815名！

○主な取組状況

- 介護保険サービス事業所の新設
（平成25年度：158ヶ所新設、
雇用創出1,420名）
- 障害福祉関連サービス事業所の新設
（平成25年度：60ヶ所新設、
雇用創出309名）
- 国の配置基準を上回る保育士加配
（平成25年度：81名増員）

介護保険サービス事業所の新設



国の配置基準を上回る
保育士加配

